

口腔乾燥症（ドライマウス）

Q：口腔乾燥症で悩んでいます。どうして口腔乾燥症になるのですか？

A：全身性の疾患のもの、神経性または薬物性のもの、唾液腺の機能障害のものなどが原因となり生じます。全身性の疾患では、糖尿病、腎障害、貧血、脱水、シェーングレン症候群、サルコイドーシス、後天性免疫不全症候群（AIDS）の場合に、神経性ではストレス、抑うつなどの精神状態で、薬物性のものでは抗不安薬、抗うつ薬、降圧薬による副作用で生じことがあります。唾液腺の機能障害としては加齢、放射線照射、唾液腺炎、唾液腺腫瘍が原因となり生じます。

口腔乾燥症とは

口腔乾燥症（dry mouth、xerostomia）とは、本来は口腔の乾燥症状を表す症状名ですが、最近は慣用的に種々の疾患を含んだ広義の「疾患名」として用いられています。従って口腔乾燥症という疾患には成り立ちが異なる種々の疾患が含まれています。全身性の疾患のもの、神経性または薬物性のもの、唾液腺の機能障害のものなどが原因となり生じ、ドライマウスともよばれます。口腔乾燥症は、口の中が乾燥するだけではなく、口の中の痛みや味覚異常など、さまざまな症状を伴うことがあります。

口腔乾燥症の症状

口腔乾燥症には「唾液」が深く関係しており、口腔の健康に不可欠なものです。

唾液は、主に「耳下腺」「顎下腺」「舌下腺」などの「大唾液腺」から分泌され、その量は、成人で1日に約1.5 ℥にもなります（図1）。主成分は水とムチンであり、洗浄液や潤滑液の役割を果たしています。さらに抗菌因子（リゾチーム、ラクトペルオキシダーゼ、分泌型IgAなど）、上皮成長因子、ミネラルなどを含み緩衝作用も有しています。

口腔乾燥症は唾液の流出が50%程度になると自覚され、唾液流量減少の確定的徵候（例、乾燥した粘性の粘膜、泡の多いまたは糸を引く唾液）を来します。口腔乾燥症は発語や嚥下作用を妨げ、腐敗口臭の原因となり、唾液流量の減少で細菌が洗い流されないため口腔衛生が障害されます。

自覚症状として口渴、咀嚼障害、味覚異常があり、他覚症状としては齲歯、歯周病の進行、義歯の汚染、口腔粘膜の発赤、舌乳頭の委縮、口内炎が認められます。

原因

全身性の疾患では糖尿病、腎障害、貧血、脱水、シェーングレン症候群、サルコイドーシス、

後天性免疫不全症候群（AIDS）の場合に生じることがあります。

神経性ではストレス、抑うつなどの精神状態で、薬物性のものでは抗不安薬、抗うつ薬、降圧薬による副作用で生じます。

唾液腺の機能障害としては加齢、放射線照射、唾液腺炎、唾液腺腫瘍が原因となり生じます。

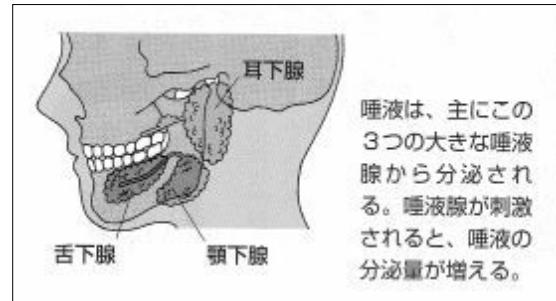


図1 唾液腺の位置

参考文献(2)より引用

診断

問診にて全身疾患の有無と常用中の薬剤を確認し、口腔粘膜の状態、齲歯、歯周病の進行、義歯の状態などの口腔内の診査後に唾液の分泌量を測定します（表1）。

唾液腺機能検査として唾液腺の造影、唾液腺のシンチグラフィー、口唇腺生検などがあります。

明確な原因が見つからず、シェーグレン症候群が疑われる場合には、わが国のシェーグレン症候群診断基準にのっとって口腔、眼、血清の検査を行い、鑑別診断をする必要があります。

○シェーングレン症候群

主として中年女性に好発する涙腺と唾液腺を標的とする臓器特異的自己免疫疾患。全身性の臓器病変を伴う全身性の自己免疫疾患であります。

表1 唾液分泌検査

参考文献(5)より引用

1. 安静時唾液検査

患者さんが座ったまま咀嚼せず安静な状態で、自然に流出する唾液をコップに採取します。コップに溜まった唾液を注射器などで測定します。15分間おこない、 $1.5\text{m}\ell$ 以下を分泌低下の目安にしています。

2. 刺激唾液検査

①ガムテスト

ガムをかみながら10分間唾液を採取します。採取方法は安静時唾液と同じです。

厚生労働省のシェーグレン症候群の診断基準では $10\text{m}\ell/10\text{分}$ が基準となっています。そこで、これ以下を唾液分泌減少の目安にしています。

②サクソンテスト

ガーゼに吸収した唾液量を測定します。ガーゼを噛む前にガーゼの重量を計っておき、2分間噛んだ後のガーゼの重量を計り、その差を唾液分泌量とします。 $2\text{ g} / 2\text{ 分}$ 以下が唾液分泌低下とされています。

治療と対策

口腔乾燥症の治療には、大きく分けて「原因療法」と「対症療法」があります。

<原因療法>

原因が明らかで、その治療が可能な場合には（例えば、糖尿病、貧血など）、原因疾患の治療を積極的に行います。薬物の副作用が推測される場合では、薬物の中止もしくは減量などを考慮します。

○唾液分泌抑制を起こしやすい薬剤

一般的に、抗コリン作用薬（鎮暈剤、抗不安薬、抗ヒスタミン薬、抗うつ薬、充血除去薬を含む）、鎮痙剤、降圧薬、抗パーキンソン病薬、オピオイド類など。

<対症療法>

シェーグレン症候群、放射線照射、加齢などが原因で、治療や原因の除去が不可能・困難な場合には乾燥症状に対する対症療法が必要になります。

○薬物療法（表2）

十分な唾液腺組織が残存していれば、ピロカルピンやセビメリンの投与により、唾液の分泌量が増加し、症状が改善することが報告されています。ピロカルピンとセビメリンはムスカリン作動性アセチルコリン受容体を刺激して唾液分泌を促進します。

アネトールトリチオニンは、従来、利胆薬として用いられてきた薬剤ですが、唾液分泌亢進作用も有します。唾液の補充に用いるスプレー式のエアゾール製人工唾液は、少量で口腔内を持続的に湿潤させ、口腔粘膜や舌乳頭の委縮を予防するのに有効です。

他、保険適応外ですが、パロチン錠・麦門冬湯・白虎加人参湯・ハイボン錠などが使用される場合もあります。

○日常生活および口腔衛生指導

唾液腺を刺激する：唾液腺の機能不全がさほどひどくない場合は、甘みや酸味で味覚を刺激したり、物を食べるときによく噛んだりすることで唾液腺を刺激すると、唾液の分泌が促進されることもあります。ガムや飴などをいつも口の中に入れている方もいますが、糖分が含まれていると齲歯を促すことにもなるので注意を要します。

口の中を保湿する：口腔ケア用品を使用して口の中を保湿します。一般に市販されている主なものには、ジェル状やスプレータイプ、洗口液のタイプがあります（表3）。口腔乾燥症状が強い場合には保湿成分入りの洗口剤を使用しての口腔ケアが有効です。小まめに水を飲んだりして、口の中を潤すのも効果的です。

唾液が蒸発する場合：いびきや歯ぎしりを改善して、口を閉じて眠るようにします。そのためには、「マウスピース」の装着が有効です。主に歯科医と相談して作成するのですが、健康保険は適用されません。

【参考文献】

- (1) ハリソン内科学 第2版 (2006年3月7日発行)
- (2) きょうの健康 240号 (2008年)
- (3) 日経Medical 第467号 (2006年)
- (4) 今日の治療指針2009

(5) ドライマウスオアシス <http://www.drymouth-info.net/#>

(6) 各製剤添付文書

表2 口腔乾燥症に用いる薬剤

商品名(メーカー)	成 分	効能・効果	用法・用量	特 徴
サリベート (帝人ファーマ)	塩化Na 塩化K 塩化Ca水和物 塩化Mgリン酸二K	1. シエーグレン症候群による口腔乾燥症 2. 頭頸部の放射線照射による唾液腺障害に基づく口腔乾燥症	通常1回に1~2秒間口腔内に1日4~5回噴霧 症状により適宜増減	口腔用スプレータイプ人工唾液。口腔粘膜上皮細胞の乾燥を防止
サラジエン錠5mg (キッセイ薬品)	ピロカルピン塩酸塩	1. 頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善 2. シエーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善	成人にはピロカルピン塩酸塩として1回5mgを1日3回、食後に経口投与	唾液腺細胞のムスカリnergicアセチルコリン受容体(M ₃)に作用
エボザックカプセル30mg (第一三共) ----- サリゲレンカプセル30mg (日本化薬)	セビメリソニン塩酸塩水和物	シエーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善	成人にはセビメリソニン塩酸塩として1回30mg(1カプセル)を1日3回、食後に経口投与	唾液腺細胞のムスカリnergicアセチルコリン受容体に作用。アセチルコリン類似化合物
フェルビテン錠12.5mg (日本新薬) ----- アテネントール錠12.5mg (鶴原製薬)	アネットールトリチオン	1. 下記疾患における利胆 腸道(胆管・胆のう)系 疾患及び胆汁うっ滯を伴う肝疾患 2. シエーグレン症候群に伴う唾液分泌減少の改善	成人1回25mgを1日3回経口投与 年齢、症状により適宜増減	利胆作用。唾液分泌促進作用 代謝物により、尿が濃い黄色に変化することがある

表3 口腔ケア用品

献(5)より引用

商品名(メーカー)	特 徴
ウェットケアプラス [スプレー] (キッセイ薬品工業株式会社)	お口の中にスプレーすることで口腔内が潤います。唾液にも含まれる生体保湿成分ヒアルロン酸とさわやかな酸味が、潤いを保ちます。キシリトールに加えて、新たにカテキンを配合しました。
バイオエクストラ アクアマウスジェル [口腔用ジェル] アルコールフリー マウスリンクス [洗口液] マイルドペースト [歯みがき剤] (ウエルテック株式会社)	全製品にだ液の働きによく似ている成分『ミルクプロテインエクストラクト(乳タンパクエキス)／温潤剤』が配合されています。粘膜を刺激しやすい発泡剤(磨いた時に泡立つ成分)とアルコールは入っていないので、お口がピリピリしません。
バイオティーン オーラルバランスジェル [口内保湿ジェル] オーラルバランスリキッド [口内保湿リキッド] トゥースペースト [歯みがき剤] マウスウォッシュ [洗口液] (ティーアンドケー株式会社)	だ液にも含まれる天然酵素＜ラクトベルオキシダーゼ、グルコースオキシダーゼ、リゾチーム＞+ラクトフェリンとキシリトールを配合し、乾いたお口をうるおし、口臭やお口のねばつきなどのさまざまな不快感をやわらげます。発泡洗浄剤(ラウリル硫酸ナトリウム)やアルコールなどを使わず、身体にやさしい成分でつくられた低刺激性のオーラルケア製品。
フィットエンジェル ジェルタイプ [口腔保湿ジェル] リキッドタイプ [保湿洗口液] (パナソニックデンタル株式会社)	ジェルタイプは口腔保湿ジェルとして、リキッドタイプは保湿洗口液としておすすめの医院窓口販売用品です。無味・無臭なので食前に使用しても食べ物の味を損ないません。口臭を和らげます。